



『秋田市探訪～河辺・雄和編～』が終了！

5月から、河辺市民サービスセンターと雄和市民サービスセンターを会場に開講してきた『秋田市探訪～河辺・雄和編～』の全日程が終了しました。7月号で紹介した初回講座の様子に引き続き、今回はその後に行われた移動学習なども含めて、講座の様子をお伝えします。



鵜養地区をガイドする藤原優太郎講師と受講者の方々

7月26日(土)から雄和での講座がスタートしました。午前「秋田城への古代官道と雄和の昔」と題した金清一郎氏の講義があり、現代の地図と古地図を比較しながら、雄和地域の歴史について学びました。また、午後は「掘り起こし、唄い継ぐだけでなく」と題して、珍田智氏から大正寺おけさの伝承について講義いただきました。おけさ復興に当たり苦労された話などを聞くことができました。保存会の方々によるおけさの披露もあり、最後にはアンコールの声がかかりました。

6月28日(土)に行われたバス移動学習「河辺の自然と歴史」では、講師の藤原優太郎氏が明治天皇が巡幸された街道や開拓の歴史が学べる石碑などを案内してくださいました。また、伏伸の滝では実際に川べりを散策して、透明度の高い水の流れを堪能できました。最後に見学した鵜養地区は、菅江真澄が紀行文「勝手の雄弓」にも描いている集落ですが、当時の様子が現在も残っているとされています。集落に住む方の話を実際に伺うこともでき、歴史の奥深さを実感できました。



アンコールでは受講者も一緒に大正寺おけさを踊りました

最終日となった8月23日(土)は、雄和出身の俳人・石井露月について、伊藤義一氏が講義をされました。午前中は、露月の句の鑑賞を通じて彼の生きた時代や半生について学びました。午後からは、バスで実際に雄和地区にある露月の句碑巡りをしました。高尾山をはじめ露月の生家などを見学し、受講者の方々はその当時の生活の様子を具体的にイメージしながら露月への理解を深めていました。

『秋田市探訪』は、来年度もまた別の地域をピックアップして、当該地域の魅力を再発見していただく講座を実施する予定です。どうぞ、ご期待ください！



高尾山頂で露月の句碑の説明をする伊藤義一講師

『あいLOVE あきた』に佐々木純一郎監督が登場！



9月6日（土）の『あいLOVE あきた』は、聖霊女子短期大学付属高等学校バレーボール部の佐々木純一郎監督による講義でした。佐々木監督は、2008年から日立リヴァーレで活躍しロンドンオリンピックでも注目された本県出身の江畑幸子選手（9月からRCカンヌへ移籍）の高校時代の恩師で、現在でも親交があるそうです。在学中の江畑選手の様子やプロになるまでの経緯など、多くの“ここだけの話”を聞くことができました。佐々木監督は「今日の講座のタイトルは“江畑選手を育てたバレー部”となっていますが、本当はそうではなくて“江畑自身が育った”のです」と熱く語っていただきました。受講者からも積極的に質問の手が挙がり、白熱した講義となりました。

佐々木監督、貴重なお話をありがとうございました。

美の国アクティブカレッジ事務局から…

お申し込みの講座、お忘れではありませんか？

10月に入り美の国アクティブカレッジも下半期の時期となりましたが、最近、講座当日の欠席が多かったり、二重申し込みが発生したりしています。年度はじめに、様々な講座をまとめて申し込まれた場合、講座の日程を忘れてしまうことがあります。再度、ご自分がどの講座を申し込まれているか、学習案内等で日程の確認をお願いします。

申し込み当初と予定が変わり、講座を欠席せざるを得ない場合は、事前に県生涯学習センターまでご連絡ください。また、有料講座の場合は、他講座への振り替えが可能です。どうぞご利用ください。

下半期開講の連携講座

解説！アーカイブズ

- ① 10月17日（金）
明治維新 城のゆくえ
- ② 10月24日（金）
アーカイブズで再発見！秋田の魅力
- ③ 10月31日（金）
『秋田県民歌』『県民の歌』誕生秘話
- ④ 11月7日（金）
秋田藩発給文書について

発掘！考古ゼミ

- ① 11月14日（金）
ヒスイのお話
- ② 11月21日（金）
藤株遺跡からみた縄文世界
- ③ 11月28日（金）
出土文字から見た古代の秋田
- ④ 12月5日（金）
払田柵跡の発掘調査と成果

いずれも13:30～15:00です。県生涯学習センター4階第1研修室で開催します。

申込方法などの詳細は学習案内をご覧ください。下記にお問い合わせください。

秋田県生涯学習センター TEL 018-865-1171

Webサイト <http://www.pref.akita.lg.jp/lifelong/>

※ 秋田地域振興局の公式 Facebook「あきたどまんなか宣伝局」でも講座情報を見ることができます。

詳しくは、インターネットで「あきたどまんなか宣伝局」を検索！